

「地上実験・飛翔体観測と理論による宇宙像研究の拠点形成」

平成27年度 研究成果報告会 プログラム

日時： 2016年2月27日(土) 14:00 - 18:00

場所： 立教大学 池袋キャンパス 太刀川記念館1階 第1・2会議室

□ 開会挨拶

14:00 - 14:05 北本俊二 (研究代表者)

1. 地上実験・飛翔体観測と理論による「天体現象の解明」

[座長：内山]

- 14:05 - 14:20 高谷 一成[○] 原子・分子クラスターの構造の実験的研究
小泉 哲夫 — 多原子分子イオンのヘリウム中における移動速度測定 —
- 14:20 - 14:35 立花 隆行[○] 電子・光・多価イオンと希ガス固体との相互作用に関する実験的研究
平山 孝人
- 14:35 - 14:50 田口 真[○] 衛星搭載用可搬型計測器の開発
吉岡 和夫
- 14:50 - 15:05 亀田 真吾[○] LIBS による Ar 量計測の試み
- 15:05 - 15:15 (10分休憩)

2. 地上実験・飛翔体観測と理論による「物質の起源の解明」

[座長：平山]

- 15:15 - 15:30 本林 透[○] γ 線測定装置 DALI2 の増強と不安定原子核の研究
- 15:30 - 15:45 栗田 和好[○] 不安定核の電子散乱に向けた装置開発
榎園 昭智
- 15:45 - 16:00 家城 和夫[○] 3次元位置検出型シンチレーターの開発
- 16:00 - 16:15 田中 秀和[○] クォーク・グルーオン系の基本相互作用からのアプローチ
- 16:15 - 16:30 内山 泰伸[○] X線観測から迫る超新星の爆発的要素合成
齊藤 新也
- 16:30 - 16:45 (15分休憩)

3. 地上実験・飛翔体観測と理論による「空間構造の解明」

[座長：田口]

- 16:45 - 17:00 村田 次郎[○] 時間反転対称性検証実験と近距重力実験
- 17:00 - 17:15 疋田 泰章[○] 超弦理論による時空構造の理論的研究
- 17:15 - 17:30 北本 俊二[○] 高角度分解能 X線望遠鏡開発への挑戦
星野 晶夫
- 17:30 - 17:45 横山 修一郎[○] 一般相対性理論によるブラックホールと初期宇宙に関する研究
小林 努
原田 知広

□ 閉会挨拶

17:45 - 17:55 栗田 和好 (先端科学計測研究センター長)

18:00 - (懇親会)